

12:59受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20008報)

2019年 8月 6日 12時47分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>本日第20003報でお知らせしたとおり、10時08分より特定原子力施設に係る実施計画「Ⅲ 特定原子炉施設の保安」第1編第32条(保全作業を実施する場合)第1項を適用し、必要な安全措置として2号機の窒素封入量の変更操作を実施したところ、系統構成操作弁の現場表記札に相違があり、弁操作実施時、意図しない系統構成となったため、一時的に原子炉圧力容器ラインならびに原子炉格納容器ラインの窒素封入量が0Nm³/hとなる事象が10時50分から11時18分の間発生しました。</p> <p>実施計画Ⅲ第1編第25条に基づいた「格納容器内の不活性雰囲気維持機能」の運転上の制限に対し、11時51分運転上の制限を満足していないと判断しました。</p> <p>その後、弁を復旧したことにより、2号機の窒素封入を開始したため、同時刻11時51分、復掃(計画的に運転上の制限外に移行した状態)したと判断しました。</p> <p>プラントパラメータおよびモニタリングポスト、敷地境界連続ダストモニタに有意な変動はありません。</p> <p>【公表区分：B】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

16:21 受

1/2

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20009報)

2019年8月6日16時00分

内閣総理大臣、原子力規制委員会、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽 i 南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <p>・地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 8月5日]</p> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D統】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2019年8月6日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2019年8月5日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔						
	a	b	c	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧
採取時刻	/	8:20	8:37	9:06	/	/	9:22	/	/	8:00
全ベータ(Bq/L)	/	ND(23)	ND(23)	ND(23)	/	/	ND(23)	/	/	ND(23)
トリチウム(Bq/L)	/	分析中	分析中	分析中	/	/	分析中	/	/	分析中

半減期 トリチウム:約12年

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

16:21 受

1/11

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20010報)

2019年 8月 6日 16時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [8月6日11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 8月5日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 8月5日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 7月19日~25日、8月5日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 8月1日、2日、5日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 7月29日、8月5日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクBの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、8月7日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 8月2日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/11

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年8月6日 11:00現在

【重要事項】色付濃度については、地震やその他の緊急時等の影響を受けて、測定の使用は標準条件を踏まえているものもあり、正しく測定されていない可能性があります。このように計測の不確かさも考慮したうえで、現状プラントの状態を把握する必要があるため、このよう計測の不確かさも考慮したうえで、現状の計測結果から推察される情報を採用して変化の傾向にも留意して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (B/6 11:00 現在)	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (B/6 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (B/6 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 25.3 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 25.1 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 25.1 °C (B/6 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 30.5 °C RPV温度 (TE-2-3-69R) : 32.6 °C (B/6 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1) : 28.4 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1) : 27.6 °C (B/6 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 25.4 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 25.2 °C (B/6 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 30.9 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 30.5 °C (B/6 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A) : 28.8 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 27.2 °C (B/6 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.07 kPa g (B/6 11:00 現在)	3.56 kPa g (B/6 11:00 現在)	0.37 kPa g (B/6 11:00 現在)	
空葉封入流量 ※3	RPV (RVH-A) : 15.99 Nm ³ /h ※6 (RVH-B) : - Nm ³ /h ※6 (JP-A) : 13.80 Nm ³ /h ※6 (JP-B) : - Nm ³ /h ※4 PCV : - Nm ³ /h (B/6 11:00 現在)	RPV : - Nm ³ /h ※8 PCV : 0.00 Nm ³ /h (B/6 11:00 現在)	RPV : 16.94 Nm ³ /h ※4 PCV : - Nm ³ /h (B/6 11:00 現在)	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	2.59 m ³ /h (B/6 11:00 現在)	12.36 Nm ³ /h (B/6 11:00 現在)	17.43 Nm ³ /h (B/6 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系 : 0.00 vol% B系 : 0.00 vol% (B/6 11:00 現在)	A系 : 0.07 vol% B系 : 0.08 vol% (B/6 11:00 現在)	A系 : 0.06 vol% B系 : 0.06 vol% (B/6 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系 : 指示値 8.40E-04 Ba/cm ³ 検出限界値 4.10E-04 B系 : 指示値 1.03E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.40E-04 (B/6 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm ³ B系 : 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm ³ (B/6 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 Ba/cm ³ B系 : 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 Ba/cm ³ (B/6 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	32.9 °C (B/6 11:00 現在)	33.2 °C (B/6 11:00 現在)	- °C ※7 (B/6 11:00 現在)	- °C ※5 (B/6 11:00 現在)
FPC 封筒カタ 水位	3.76 m (B/6 11:00 現在)	4.40 m (B/6 11:00 現在)	- m ※7 (B/6 11:00 現在)	66.9 X100mm (B/6 11:00 現在)

【計測値に関する情報】

※1: 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)

※2: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記載する。

※3: 運用状態の空葉・圧力で示値を測定した値を記載する。

※4: 2号機内V系系封入設備改造に伴う変更

※4: 系系封入停止中

※5: 4号機採用成徳燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中

※6: 系系封入量調整 (PTW)

※7: 作業に伴いデータ欠測

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 8/6)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時	2019年8月5日 7時08分	2019年8月5日 7時12分	2019年8月5日 7時20分	2019年8月5日 7時28分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(7.4)	ND(5.8)	ND(4.2)	ND(4.3)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	17	8.7	ND(3.9)	ND(4.5)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	230	110	ND(4.2)	ND(3.8)	-	-	-

※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

2019年8月6日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (7/21 to 8/5) and rows for measurement locations 1-10. Data includes numerical values and 'ND' (Not Detected) with associated coordinates.

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (7/21 to 8/5) and rows for measurement locations 1-10. Data includes numerical values and 'ND' (Not Detected) with associated coordinates.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (7/21 to 8/5) and rows for measurement locations 1-10. Data includes numerical values and 'ND' (Not Detected) with associated coordinates.

- <測定箇所>
①4号T/8建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤構造物防汚物処理建屋南
⑥サイトハンカ建屋南西
⑦採掘工作建屋 西側
⑧構造物防汚物処理建屋北
⑨サイトハンカ建屋南東

※「-」はサンプリング測定を実施していないことを示す。
※⑩は⑦が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、遡り1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑨を追加で測定(2011/5/30~)
※⑩を追加で測定(2011/8/2~)
※⑪は検出限界値未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

4/11

5/11

2019年8月6日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果(1/2)

単位: Bq/L

採取日	A排水路										物揚場排水路				
	7月19日	7月20日	7月21日	7月22日	7月23日	7月24日	7月25日	7月19日	7月20日	7月21日	7月22日	7月23日	7月24日	7月25日	
採取時刻	7:30	7:30	7:25	7:30	7:20	7:27	7:15	7:35	7:35	7:30	7:35	7:25	7:32	7:20	
降雨量 (mm/日)	3.5	13	4	5.5	15.5	0.5	0	3.5	13	4	5.5	15.5	0.5	0	
流量 (m ³ /秒)	0.004	0.004	0.004	0.004	0.048	0.005	0.003	0.006	0.006	0.006	0.006	0.009	0.006	0.006	
Cs-134 (約2年)	ND(0.91)	ND(0.75)	ND(0.61)	ND(0.57)	ND(0.73)	0.89	ND(1.1)	ND(0.72)	0.52	0.70	ND(0.55)	ND(0.66)	ND(0.60)	ND(1.2)	
Cs-137 (約30年)	4.8	7.4	6.2	5.6	6.1	9.9	7.8	4.5	4.6	6.4	3.3	7.7	7.0	3.5	
全β	12	10	8.2	11	11	16	14	6.3	8.5	8.5	8.4	11	7.7	4.9	
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	7.3	-	-	-	-	-	-	11	-	

単位: Bq/L

採取日	K排水路										BC排水路				
	7月19日	7月20日	7月21日	7月22日	7月23日	7月24日	7月25日	7月19日	7月20日	7月21日	7月22日	7月23日	7月24日	7月25日	
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	
降雨量 (mm/日)	3.5	13	4	5.5	15.5	0.5	0	3.5	13	4	5.5	15.5	0.5	0	
流量 (m ³ /秒)	0.016	0.020	0.016	0.011	0.016	0.015	0.011	0.058	0.109	0.063	0.031	0.055	0.035	0.020	
Cs-134 (約2年)	1.5	1.6	4.8	2.0	3.8	9.4*	2.6	ND(0.48)	ND(0.53)	ND(0.61)	ND(0.55)	ND(0.82)	ND(0.61)	ND(0.91)	
Cs-137 (約30年)	26	26	78	30	53	130*	31	1.8	2.0	1.0	1.0	0.93	ND(0.76)	0.79	
全β	42	34	110*	42	61	180*	42	6.3	8.4	4.6	4.4	ND(3.6)	4.2	4.9	
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	93	-	-	-	-	-	-	17	-	

* 本枠内が今回公表データ。他は7月26日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

※ 降雨の影響により上昇したと考えられる。

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果(2/2)

単位: Bq/L

	A排水路					物揚場排水路				
	8月2日	8月3日	8月4日	8月5日		8月2日	8月3日	8月4日	8月5日	
採取日	8月2日	8月3日	8月4日	8月5日		8月2日	8月3日	8月4日	8月5日	
採取時刻	7:10	7:55	7:35	7:10		7:05	7:50	7:40	7:15	
降雨量(mm/日)	0	0	0	0		0	0	0	0	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	0.64	ND(0.60)	ND(0.57)	ND(0.88)		ND(0.66)	ND(0.56)	ND(0.53)	ND(0.65)	
Cs-137(約30年)	9.6	13	11	8.9		2.5	3.2	2.3	2.0	
全β	13	17	12	12		4.2	3.5	7.6	ND(3.9)	
H-3(約12年)	-	-	-	-		-	-	-	-	

単位: Bq/L

	K排水路					BC排水路				
	8月2日	8月3日	8月4日	8月5日		8月2日	8月3日	8月4日	8月5日	
採取日	8月2日	8月3日	8月4日	8月5日		8月2日	8月3日	8月4日	8月5日	
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00		6:00	6:00	6:00	6:00	
降雨量(mm/日)	0	0	0	0		0	0	0	0	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	ND(0.86)	0.92	ND(1.3)	ND(0.67)		ND(0.65)	ND(0.59)	ND(0.59)	ND(0.61)	
Cs-137(約30年)	15	13	11	13		1.0	ND(0.87)	ND(0.96)	ND(0.82)	
全β	17	.15	19	17		ND(3.1)	ND(3.4)	ND(3.8)	ND(3.4)	
H-3(約12年)	-	-	-	-		-	-	-	-	

* 本枠内が今回公表データ。他は8月5日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

6/11

2019年8月6日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/4)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(塩)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-f6	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻				8月1日	7:12					8月2日					
塩素(単位: ppm)										7:40					
Cs-134(約2年)										60					
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β						67				18					
H-3(約12年)						22,000				560					
Sr-90(約29年)															
															分析中

採取日	1.2号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-1	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(塩)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2.3号機 改修ウェル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(塩)	3.4号機 改修ウェル 汲み上げ水
採取時刻		8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月2日	8月2日	8月2日	8月1日		8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日
塩素(単位: ppm)		7:27	7:56	8:13			8:34	8:45	7:44		7:23	7:57	7:37	7:07	7:14	8:11
Cs-134(約2年)								480			ND(0.30)	ND(1.9)	10	ND(0.81)		ND(0.53)
Cs-137(約30年)							0.60	0.90	ND(0.40)		ND(0.53)	3.3	150	5.8		1.3
その他																
γ																
全β		340	210	12,000			180	290	4,800		180	540	2,700	ND(17)	31	33
H-3(約12年)		280	480	5,900			800	790	540		4,300	840	1,100	2,400	ND(120)	370
Sr-90(約29年)																

* 本枠内が今回公表データ。他は8月2日、3日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を示し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としての過後に測定。

7/11

8/11

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/4)護岸地下水

採取日	単位: Bq/L (塩素除く)																
	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17		
採取時刻	8:35	8:25	7:20	8:03	8:12	8月5日 7:34	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	
塩素(単位: ppm)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
Cs-134(約2年)	2.3	ND(0.47)	ND(0.33)	ND(0.29)	ND(0.25)	ND(0.38)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
Cs-137(約30年)	35	ND(0.53)	ND(0.46)	0.41	0.42	ND(0.54)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
γ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
全β	130	ND(14)	ND(14)	ND(14)	84	ND(14)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	
Sr-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

採取日	単位: Bq/L (塩素除く)																
	12号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	23号機 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	34号機 改修ウエル 汲み上げ水		
採取時刻	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日	8月5日		
塩素(単位: ppm)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
Cs-134(約2年)	ND(0.31)	3.6	1.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
Cs-137(約30年)	ND(0.44)	47	26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
γ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
全β	320	240	13,000	15,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中		
Sr-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

9/11

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/4)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一56号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東浜路堤北側)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水质ガイドライン
7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	60,000	10,000
										60	10
										90	10
										60,000	10,000
										30	10

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水水质ガイドライン
7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	60,000	10,000
											60	10
											90	10
											60,000	10,000
											30	10

* 本枠内が今回公表データ。他は7月30日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(4/4)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一5,6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東護岸北側)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※ 告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
8月5日	7:50	ND(0.70)	ND(0.34)	ND(0.47)	ND(0.40)	ND(0.51)	ND(0.77)	ND(0.46)	ND(0.35)	60	10
8月5日	7:35	ND(0.68)	ND(0.54)	ND(0.49)	1.4	5.2	ND(0.50)	ND(0.52)	0.55	90	10
全β		12	ND(17)	ND(17)	ND(17)	18	12	ND(16)	ND(16)		
H-3(約12年)		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	60,000	10,000
Sr-90(約29年)		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	30	10

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一物揚場南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※ 告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
8月5日	6:56	ND(0.25)	ND(0.30)	ND(0.34)	ND(0.50)	ND(0.47)	ND(0.64)	ND(0.55)	ND(0.73)	ND(0.61)	60	10
8月5日	11:03	ND(0.38)	0.77	0.34	ND(0.50)	ND(0.74)	ND(0.64)	ND(0.56)	ND(0.69)	ND(0.63)	90	10
全β		ND(16)	ND(16)	18	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	60,000	10,000
H-3(約12年)		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	30	10
Sr-90(約29年)		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中		

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度(別表第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

10/11

2019年8月6日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

一時貯水タンク B (サンブルタンク B)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	東京電力 2019年8月2日	第三者機関		
採取時刻	2019年8月2日	2019年8月2日		
貯水量 [m ³]	7:35	7:35		
セシウム134	860	860		
セシウム137	ND(0.62)	ND(0.67)	60	10
その他 ガンマ核種	ND(0.58)	ND(0.67)	90	10
全ベータ	検出なし	検出なし		
トリチウム	ND(2.4)	ND(0.31)		
	930	1,000	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社
 * NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。
 (注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。
 ※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])
 ※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

17:11 受

様式9-1(1/2) 1/1

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20011報)

2019年 8月 6日 17時 05分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	第20002報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクAに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 ・排水開始 : 10時04分 ・排水終了 : 16時15分 ・排水量 : 923m ³ 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分: E】
その他の事項の対応(注3)	なし ※添付の有・ <input checked="" type="radio"/> 無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

19.32 受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20012報)

2019年8月6日19時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第20003報他でお知らせした、2号機の窒素封入設備の通気試験に伴い、特定原子力施設に係る実施計画に定める運転上の制限「窒素ガス分離装置1台が運転中であること及び他の窒素ガス分離装置1台が専用ディーゼル発電機により動作可能であること」を満足しなくなることから10時08分より特定原子力施設に係る実施計画「Ⅲ 特定原子炉施設の保安」第1編第32条(保全作業を実施する場合)第1項を適用し、11時51分、2号機の窒素封入量を以下のとおり変更しました。 <2号機窒素封入量変更> 原子炉圧力容器ライン 8Nm ³ /h→0Nm ³ /h 原子炉格納容器ライン 0Nm ³ /h→10Nm ³ /h 2号機の窒素封入設備の通気試験に伴う窒素封入量の変更時期については現在検討中ですが、一旦、8月7日に2号機の窒素封入量を以下のとおり通気試験開始前の状態に戻します。 <2号機窒素封入量変更予定> 原子炉圧力容器ライン 0Nm ³ /h→8Nm ³ /h 原子炉格納容器ライン 10Nm ³ /h→0Nm ³ /h 【公表区分:E】 ※添付の有・無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。